

- 問1 古代ギリシャのポリスにおいて、市民が政治に参加できた主な理由として、軍事面での役割の変化が挙げられます。当時の市民はどのような姿で戦いに参加することで、政治的発言力を高めましたか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| 1. 戦車を操り、遠距離から弓矢で攻撃した | 2. 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った | 3. 傭兵として雇われ、職業軍人として戦った | 4. 騎士として馬に乗り、個人の武勇を競った |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
- 問2 1202年にイタリアのヴェネチアを出発し、ローマやコンスタンティノープルといった都市を経由してエルサレム方面へ向かった十字軍の遠征路に見られるように、この時代の出来事が都市の発展に及ぼした影響について述べた文として正しいものを選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 遠征の輸送や兵站を担ったイタリアの諸都市が、地中海貿易の主導権を握ることで商業的に大きく繁栄した。 | 2. 遠征路となった都市はすべて戦火によって破壊され、それまで維持されていた地中海の都市ネットワークは消滅した。 | 3. ヴェネチアなどの都市は、宗教的な目的を優先して商業活動をすべて停止したため、市民の生活は困窮した。 | 4. コンスタンティノープルが遠征軍の拠点となったことで、東ローマ帝国は軍事力を増強し、イスラム勢力をアジアから一掃した。 |
|--|--|--|---|
- 問3 イタリア半島中部に位置する都市国家から発展し、紀元前6世紀末に貴族を中心とした「共和制」が成立した後、紀元前1世紀には地中海の全域を統一する巨大な帝国へと成長した国家の名前を答えなさい。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|-------|--------|
| 1. パピロン | 2. アテネ | 3. 長安 | 4. ローマ |
|---------|--------|-------|--------|
- 問4 群馬県にある岩宿遺跡の発見は、日本史の研究において非常に重要な意味を持っています。この遺跡が発見されるきっかけとなった出来事と、それによって明らかになった当時の状況の説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見され、当時の日本が中国の王朝と交流していたことが判明した。 | 2. 人物や動物をかたどった埴輪が大量に出土し、強力な権力を持つ王が存在していたことが判明した。 | 3. 大規模な水田遺構が発見され、縄文時代から本格的な稲作が始まっていたことが証明された。 | 4. 相沢忠洋が火山灰の地層から打製石器を発見し、更新世の日本列島に人が居住していたことが証明された。 |
|---|--|---|---|
- 問5 紀元前1600年ごろ、黄河流域で栄えた「殷（商）」において、王が神意を問う占いなどを行う際に、亀の甲羅や動物の骨に刻んで使用した文字を何というか答えなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 楔形文字 | 2. 象形文字 | 3. ヒエログリフ | 4. 甲骨文字 |
|---------|---------|-----------|---------|
- 問6 古代エジプト文明の特色について述べた説明として、文化的な特徴と建築物の組み合わせが正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 粘土板に刻まれた楔形文字を使用し、天体観測の結果をピラミッドの壁面に記録した。 | 2. 太陽暦を用いてはららん時期を予測し、ジグuratと呼ばれる聖なる塔を各地に建設した。 | 3. 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。 | 4. 亀の甲羅などに刻まれた甲骨文字を使用し、ナイル川のはららんを鎮める儀式を行った。 |
|--|---|--|---|
- 問7 日本の古代文化において、遠く離れたギリシャ文化の影響が指摘されることがあります。法隆寺の建築様式や金堂壁画に見られる、ギリシャ文化とオリエント文化が融合した文化の影響について、その伝播の経緯を説明したものとして適切なものを選んでください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 遣隋使や遣唐使が地中海沿岸まで直接渡航し、古代ギリシャの写実的な彫刻技法や絵画技法を直接日本に持ち帰った。 | 2. 唐の時代に完成した水墨画の技法が、ギリシャの遠近法と偶然一致したことで、日本の寺院建築の装飾として採用された。 | 3. 十字軍の遠征によってヨーロッパに伝わったオリエントの技術が、大航海時代の宣教師によって飛鳥時代の日本へ紹介された。 | 4. アレクサンドロス大王の遠征を契機に生まれた文化が、中央アジアの仏教美術に取り入れられ、シルクロードを経て日本へ伝わった。 |
|--|--|--|---|
- 問8 飛鳥時代から江戸幕府が成立する1603年までの日本の歩みを整理した時系列において、最も古い時期である7世紀初めのアジアおよび世界の動向を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. ルターが教会の免罪符販売を批判し、ヨーロッパで宗教改革が始まった。 | 2. マゼランの船団が世界周航を成し遂げ、地球が丸いことが証明された。 | 3. 秦の始皇帝が中国を統一し、北方の遊牧民族の侵入を防ぐために万里の長城を築いた。 | 4. アラビア半島でムハンマドがイスラム教を唱え、信者を増やしていった。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問9 インダス文明の遺跡から出土した、一角獣のような動物のレリーフと象形文字のような記号が刻まれた長方形の石製品について、その特徴や背景を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|-------------------------------|--|
| 1. これらは甲骨と呼ばれ、文字は亀の甲羅や動物の骨に刻まれた中国最古の文字である。 | 2. これらはパピルスと呼ばれ、文字はナイル川流域の王の事績を記録したものである。 | 3. これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。 | 4. これらは粘土板と呼ばれ、文字はメソポタミアとの交易記録を記した楔形文字である。 |
|--|---|-------------------------------|--|
- 問10 ローマ教皇を頂点とするキリスト教の宗派で、中世ヨーロッパにおいて、教会の組織を通じて政治や人々の生活など、社会のあらゆる面に多大な影響力を及ぼした組織を何といいますか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|------------|----------|
| 1. 仏教 | 2. 正教会 | 3. プロテスタント | 4. カトリック |
|-------|--------|------------|----------|
- 問11 チグリス川・ユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明では、粘土板に葦（あし）の茎などを押し付けて、楔（くさび）のような独特な形を組み合わせた文字が使われていました。この文字の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|------------|---------|
| 1. 甲骨文字 | 2. ヒエログリフ | 3. アルファベット | 4. 楔形文字 |
|---------|-----------|------------|---------|
- 問12 紀元前16世紀ごろの中国で成立した殷（いん）の遺跡からは、亀の甲羅や動物の骨に文字が刻まれた資料が数多く出土しています。この資料に刻まれた、現在の漢字の起源とされる文字を何といいますか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 楔形文字 | 2. 甲骨文字 | 3. 象形文字 | 4. ヒエログリフ |
|---------|---------|---------|-----------|
- 問13 紀元前5世紀頃、エジプトの王政や後の中国の秦に見られたような皇帝による統治とは異なり、ギリシャの都市国家（ポリス）であるアテネなどで発達した、市民が自ら政治に参加する統治の仕組みを何と呼びますか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 官僚制 | 2. 専制政治 | 3. 民主政 | 4. 共和政 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問14 日本と中国の歴史的交流について述べた記述として、紀元1世紀に倭の奴国の王が金印を授かった時代、8世紀に僧の鑑真が来日した時代、13世紀に弘安の役が起きた時代の三つの時期における、中国の王朝名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 秦・唐・明 | 2. 漢・唐・元 | 3. 漢・隋・宋 | 4. 秦・宋・元 |
|----------|----------|----------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 重装歩兵として密集陣形を組んで戦った	商工業の発展により武器を自費で用意できるようになった平民たちは、「重装歩兵」としてポリスの防衛を担うようになりました。彼らが密集陣形（ファランクス）を組んで戦いの主力となったことで、国防に貢献しているという自負が生まれ、それが参政権を要求する背景となりました。このプロセスが、王政から民主政へと移行する大きな要因となりました。
問2	答え 1 遠征の輸送や兵站を担ったイタリアの諸都市が、地中海貿易の主導権を握ることで商業的に大きく繁栄した。	十字軍の遠征では、兵士や物資を運ぶためにヴェネチアやジェノヴァといったイタリアの海港都市が重要な役割を果たしました。これらの都市は輸送によって多額の利益を得ただけでなく、東方の物産をヨーロッパに持ち込む地中海貿易の拠点として発展し、後のルネサンスへとつながる経済的基盤を築きました。
問3	答え 4 ローマ	イタリア半島中部の小さな都市国家から始まったこの国家は、王政を廃止して貴族による共和制を確立しました。その後、平民の権利拡大や周辺地域への征服活動を通じて勢力を広げ、最終的には地中海を「われらが海」と呼ぶほどの広大な帝国を築き上げました。ギリシャのアテネと異なり、広大な領土を統治するための法整備や土木技術が発達した点も特徴です。
問4	答え 4 相沢忠洋が火山灰の地層から打製石器を発見し、更新世の日本列島に人が居住していたことが証明された。	岩宿遺跡の発見以前は、日本列島の歴史は縄文時代から始まると信じられていました。相沢忠洋が関東ローム層という更新世（氷河時代）に堆積した地層から打製石器を見つけたことで、土器出現前の古い時代に人類が活動していた証拠となりました。他の選択肢にある水田は弥生時代、金印や埴輪はそれ以降の時代の特徴です。
問5	答え 4 甲骨文字	殷の時代、王は国政の重要な決定を下す際に、骨や甲羅を焼いて生じたひび割れで吉凶を占っていました。その占いの内容や結果を刻んだものが甲骨文字です。これは単なる記号ではなく、意味を持った文字として体系化されており、現在の漢字の起源になったとされています。
問6	答え 3 事物の形をかたどった象形文字（ヒエログリフ）を使用し、王の墓とされるピラミッドを建設した。	エジプト文明では、事物の形を簡略化した象形文字（ヒエログリフ）が用いられ、王（ファラオ）の権力を象徴するピラミッドなどの巨大建築物が造られました。楔形文字やジグuratはメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴であり、それぞれ発生した地域や背景が異なります。
問7	答え 4 アレクサンドロス大王の遠征を契機に生まれた文化が、中央アジアの仏教美術に取り入れられ、シルクロードを経て日本へ伝わった。	ヘレニズム文化は、ギリシャ文化が東方へと広がる中で現地の文化と混ざり合い、ガンダーラ美術などの仏教美術に大きな影響を与えました。これが中国や朝鮮半島を経由し、仏教とともに日本へ伝わったため、法隆寺の金堂壁画や柱の膨らみ（エンタシス）などに、遠く離れたギリシャ文化との共通点が見られることになりました。これは当時の日本が国際的な文化交流のネットワークの終着点であったことを示しています。
問8	答え 4 アラビア半島でムハンマドがイスラム教を唱え、信者を増やしていった。	小野妹子が隋へ派遣された7世紀初め、西アジアではイスラム教が成立し、急速に勢力を拡大していました。ルターによる宗教改革やマゼランの世界周航は16世紀（日本では室町時代末期から安土桃山時代）の出来事です。また、秦の始皇帝による中国統一は紀元前3世紀の出来事であり、7世紀の日本の状況とは時期が大きく異なります。
問9	答え 3 これらは印章と呼ばれ、文字は現在も解読されていない。	インダス文明の遺跡からは、滑石（かっせき）で作られた四角い印章が多数発見されています。そこには一角獣や牛、象などの動物の姿とともに独自の文字が刻まれており、荷物の封印などに使用されたと推測されています。他の古代文字が解読されていく中で、この文字は解読が進んでいないため、文明の政治体制や信仰の詳細は謎に包まれています。
問10	答え 4 カトリック	中世ヨーロッパでは、ローマ教皇を首長とするカトリック教会が精神的な支えとしてだけでなく、政治的にも大きな権威を持っていました。これに対し、16世紀の宗教改革以降に誕生した宗派をプロテスタント、ビザンツ帝国を中心に発展した宗派を正教会と呼び、区別されます。
問11	答え 4 楔形文字	メソポタミア文明では、川の流域で入手しやすかった粘土を板状にし、そこに植物の茎などを押し当てることで記録を残しました。この時についた跡が「くさび」の形に見えることから、楔形文字と呼ばれます。甲骨文字は中国文明、ヒエログリフはエジプト文明で使われた文字です。
問12	答え 2 甲骨文字	中国最古の王朝とされる殷では、政治の重要な事柄を決定する際に神の意志を問う占いが行われていました。その占いの結果を亀の甲羅（甲）や動物の骨（骨）に刻んで記録したものが、現在の漢字のもとになった甲骨文字です。この文字が発見された都の跡は「殷墟（いんきょ）」と呼ばれ、当時の高度な文明を伝えています。
問13	答え 3 民主政	紀元前5世紀頃のギリシャでは、個々の都市国家（ポリス）が独立しており、アテネなどの有力なポリスでは、王や皇帝が全権力を握る君主制ではなく、成年男子の市民が民会などに参加して直接意思決定を行う仕組みが築かれました。これは、同時期のエジプトや、後に中国を統一した秦の始皇帝による強力な皇帝政治とは大きく異なる、古代ギリシャ特有の政治形態です。
問14	答え 2 漢・唐・元	紀元57年に倭の奴国王が光武帝から金印を授かったのは「漢（後漢）」の時代です。その後、奈良時代の754年に鑑真が苦難の末に来日したのは、日本が遣唐使を派遣していた「唐」の時代にあたります。そして、1281年に九州北部で弘安の役が起きたのは、モンゴル帝国が国号を改めた「元」による侵攻によるものです。秦や明は、これらの出来事が起きた時期とは重なりません。